



松崎発！鬼嫁達が大騒ぎ！



今年もやってきた三八市

10月3日(火)、8日(日)に松崎三八市通りにて、松崎名物朝市三八市(前半)が開催されました。市には沢山の出店が立ち並び大盛り上がりでした。

そもそも三八市は稲刈りの準備として農具や雑貨、衣類や野菜等が主として売られていました。その歴史ははっきりとした文献は残っていませんが、始まりは江戸時代中期でおよそ300年続く市だと考えられています。元々は「松崎市」や「八月市」と呼ばれていたらしく、現在の三八市と呼称されるようになったのは昭和32年とのこと。現在も農具や衣類のお店があり、当時の名残が見受けられます。しかし、三八市を語る中で外す事の出来ないのが「鬼嫁」、今年は角が生えるだけではなく色々な姿で「鬼嫁」がお出迎えます！



鬼嫁参上！

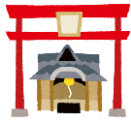


1990年代に入り、外部業者による単なる安売り市になり、地元色も薄れてしまった三八市。そんな状況に立ち上がったのは地元商店街にて衣料品店を営む野口さん。「もう一度地元色のある市にして、松崎の名物にしたい」と松崎の商店街を一軒一軒周り出店の依頼をしていきました。次第に活気を取り戻し、2015年には「鬼嫁」が誕生し、今では三八市になくはない存在となっています。三八市実行委員会の女性メンバーで結成された「鬼嫁」は、とにかく明るく、何にでも本気で取り組む松崎の元気の源と言っても過言ではありません。

コロナ禍にも負けず「出店者もお客様も楽しく」をモットーに常に本気をだして取り組んでいると語ってくれた野口さん。これから行われる三八市(後半)が楽しみです。

(写真は左が鬼嫁の発起人野口さん。右が鬼嫁メンバーの三津国さん。8日はアロハ姿でお出迎えしてくださいました。三八市では毎回衣装が違うとのこと)

お問い合わせ：三八市実行委員会 野口 TEL:090-7779-6175



湊神社例大祭



橋津地区の湊神社にて10月7日（土）に宵宮・8日（日）に例大祭が開催されました。

湊神社の創建された年代は明らかではありませんが、848年に諸国神叙位によって正六位の位を授けられています。御祭神の速秋津彦命、速秋津姫命は水門や水戸（みなと）の神という事で、海上での安全、航海の安全が祈願されてきました。この事から橋津地区は海上交通の拠点であったと考えられています。



7日の宵宮では地元の子供達による”浦安の舞”が奉納されました。会場には沢山の方が詰め寄り、奉納の様子をご覧になっていました。

“浦安の舞”とは1940年に立案された、神様をまつための巫女神楽です。「浦」はこころを意味し、「安」は安らぎを意味します。平和を願う為に作られた舞です。



古より伝わる祭礼行事

8日には湊神社祭礼行事が行われます。13時に神幸行列が湊神社を出発し、橋津地区を渡り歩き、日本海へ神輿の浜出しを行います。神幸行列は昭和35年頃までは、榎・神輿・花車（だんじり）などを船に乗せて、橋津川を下る船神幸でしたが、現在船神幸は行われておりません。

現在の神幸行列では榎・神輿・花車等と一緒に大名行列もあります。花車では赤と青の花車、それぞれに男の子に女装をさせて乗り込ませ「赤が勝った!」「青が勝った!」と途中でもみ合いながら練り歩きます。また、「あなたへ～」の言葉と共に担いでいる花車を一気に下に落とす事もあり、非常に迫力があります。



神輿渡御では橋津地区を渡り歩いた後、はわい海水浴場へ向かい、神輿を担いだまま海中に入り海上安全や五穀豊穡を祈願します。今年は波が高く荒れ気味の日本海でしたが、そんな中でも無事に全員が海から上がる事ができました。一連の湊神社の祭礼行事は湯梨浜町の指定無形民族文化財となっております。





たべる・めぐる・つかる

ONSEN・ガストロノミーウォーキング

in はわい温泉・東郷温泉



9月23日東郷湖周辺にて”第6回 ONSEN・ガストロノミーウォーキング in 湯梨浜・はわい温泉東郷温泉”が開催されました。

前回の本紙でも取り上げましたが、そもそもガストロノミーウォーキングとは“ウォーキングしながらその地の食を楽しみ、歴史や文化を知る”という欧米で普及した旅のスタイルです。今回はそれにプラスし温泉も楽しんでいただく、まさに「たべる・めぐる・つかる」が一度に楽しめるイベントです。

コースは、はわい温泉広場からスタートし、東郷池を右手に見ながら時計周りにおよそ1周し燕趙園がゴールの約9kmです。所々のチェックポイントにて地元の食べ物やお酒等を嗜みます。参加者全員に燕趙園の1日招待券やはわい温泉・東郷温泉の入浴券が配られる為、汗をかいた後のリフレッシュもできます。

全国各地の温泉地にて開催されている ONSEN・ガストロノミーウォーキングですが、湯梨浜町は2022年の開催地でグランプリを獲得しております。今年も182名の参加者の内70名の方が県外からお越しになるなど、その人気の高さが伺えます。



スタートからゴールまで合計7か所のチェックポイントにて地元のお酒や食べ物が振る舞われます。

スタート地点にて東郷池産の鬼蜆を使ったシジミ汁や出雲山では鳥取和牛、ゴール直前のゆるりん館にて牛骨ラーメン等、コースを1周するだけでお腹いっぱいになります。お酒が飲めないという方も安心！！湯梨浜町自慢の特産品二十世紀梨を使った梨スカッシュが松崎の鬼嫁より振る舞われました。

(右写真：鬼嫁の皆さまと地元のボランティアの方)



参加者の皆さまからは「楽しかった、美味しかった」等、沢山の嬉しいお声を頂きました。中には「美味しくて、もっといっぱい食べたかった」と仰る方も、地元の食材で喜んでもらえるのは地元民として凄く嬉しく感じます。



イベント情報



鳥取県 湯梨浜町

2023年 10月 29日 sun

はわい東郷 痛車フェスティバル

金獅子チーム 百花繡龍

30台の痛車を展示!
エントリ-費用3000円
(車検記入欄も車検記入券付き)

はわい温泉ホテル5ちゃん
湯梨浜観光大使
就任1周年記念
GONSEN MUSUME PROJECT
温泉むすめ
大集合

日時: 2023年10月29日(日)
10時~15時
場所: 湯梨浜温泉観光会館
主催: はわい温泉・東郷温泉観光組合
後援: 中国総務部総務課、カブツアス東郷温泉課
湯梨浜まちづくり(株)
・湯梨浜観光会
・温泉むすめ大集合
・温泉むすめ有界のバス展示
・キッズコーナー

はわい温泉・東郷温泉観光組合 TEL (0858) 35-4052
※お問い合わせは ☎682-0715 湯梨浜町観光課までお問い合わせください

金獅子チームの
ソトソトソ

食料コーナー
Rest coffee

Tiny Kitchen Smooth
Es' shrimp
湖屋カリー
焼きそばO-ちゃん
Café DATCHA

西花繡龍が伝統芸能
「しゃんしゃん傘踊り」
を披露します!!
第1部11:00~11:30
第2部14:00~14:30

この夏特別企画? 移住相談会行中。
湯梨浜町移住フェアコーナーも開催いたします。
(湯梨浜まちづくり無休営業)

はわい温泉・東郷温泉旅館組合主催による“はわい東郷痛車フェスティバル”が10月29日に開催されます。

全国各地から約30台の痛車が道の駅燕趙園に集結!それだけではなく近隣の温泉むすめも大集合します。しゃんしゃん傘踊りや、フードコーナー・移住相談会もあり、当日は非常に盛り上がりそうです。皆さまのお越しを心よりお待ち申し上げます。



新プロジェクト始動



11月18日(土)東郷池1周サイクリング企画トゴイチを使ったイベント「トゴイチ de 鍋イチ」が開催されます。

東郷池を一周するまでに、各チェックポイントで鍋の具材をゲットせよ!
お問合せ:湯梨浜町観光協会
TEL:0858-35-4052
※事前に申込が必要です。
※鍋の具材はお持ち帰り用です。

湯梨浜町の絶景スポット

湯梨浜のべた踏み坂

今回もお写真を頂きました。まさか湯梨浜町にもこんな大きなべた踏み坂があったなんて!当たり前のように利用してきた山陰道も角度を変えて見る事で新しい印象を持つことができました。改めて巨大な建造物だなと思いました。ご提供ありがとうございました。

写真提供:小椋宣洋



最後までご覧いただきましてありがとうございます。

「ゆいはまにあ」は地域の皆様のご声援、ご協力の元
はわい温泉にあります「はわい温泉・東郷温泉観光案内所」(こちら→)

にて製作されています。ご覧の皆様が湯梨浜町にもっと興味をもって頂けることを願っております。⇒次号へつづく